

## 宇和球場への西予警察署機能移転訓練等を実施

### 訓練想定：巨大地震によって署庁舎が倒壊のおそれ

- 平成 29 年 6 月 29 日（木）午前 7 時、高知県沖を震源とする南海トラフ巨大地震が発生し、西予市で震度 7 の揺れを観測したとの訓練想定に基づき、次々に署員が警察署に非常参集しました。



- 警察署庁舎は倒壊のおそれがあったため、西予市と締結（本年 3 月）している協定に基づき、市営宇和球場に非常災害警備本部を設置するとともに、各種の署機能を移転しました。



- 非常災害警備本部には、野村交番や各駐在所から、住宅の倒壊や火災、トンネルや橋梁の損壊等の情報が次々に無線で報告され、パトカーを現地に急行させるなど必要な対応を行いました。また、窓口では、市民役の署員から、行方不明者等の届出を受理しました。



- 今回は、協定締結後、初めて宇和球場を使用させていただいての訓練でしたが、大きな問題もなく、迅速に移転することができました。  
しかし、実際に大災害が発生した際は、非常に厳しい状況になることが予想されますので、西予警察署では、今後とも、訓練と検証を更に重ね、市民の安全と安心の確保に万全を期していきます。